

令和5年度 認定こども園教育・保育要録に基づく 施設関係者評価 【評価者用シート】

<自己評価> 及び <公開保育>

FAX072-697-2877

所属 [学校名、機関名、法人・園名等]	評価者名	※ 園 記 入	
		作成日	種別ABC
摂津峡認定こども園	岩佐知美(阿武野中学校校長)江河千波(南平台小学校校長)上田恵子(阿武野地区福祉委員長)西浦晴香(卒園生保護者代表)植田紗季(保護者代表)	令和5年11月20日	

評価の記録

自己評価の説明を受けて	良い点	校区の小中学校との連携について、卒園後の子供の姿を考え、積極的につながりを増やしていこうとされていることに中学校としてもありがたく、またとても評価できる点だと考えます。保幼小中の教員が繋がりを持つことは、こどもたちの成長につながることで改めて感じました。子どもを中心に置くのはもちろん、保護者のん方も巻き込んで一緒に育てていこうとする取り組みが良いと思う。コロナ禍を経て、親と地域と繋がるための活動を企画されているのが良い。毎日子どもたちの保育を丁寧にしていただき日々感謝。年々更に園がよくなっているのが分かるので素晴らしい。
	改善点	職員の質向上は、働き方とも関係する。余裕をもって学ぶことが出来、保育にも携われるよう、お互いに職員の研修や働き方について考えていけたらいいなと思う。(改善点ではなく組織として同じ悩みを持つ課題として捉えている) 職員の組織編成については、人の入れかわりの多い小学校でも悩ましい課題。指導者が力を付けていけるよう研修やOJTで育成していきたいですね。
	更に期待する点	園と小中学校の職員交流、是非実現しましょう！阿武野フェスタ参加ありがとうございました。今後も園と学校が繋がれるような機会があるといいですね。先生たちの残業や有休などもっと気軽にとれる環境が出来ることを期待しています。
保育の様子を見て	良い点	命の大切さについて学ぶ機会を4歳児クラスから持ち、それを継続して実践されているところ。他の保育所の方と実践交流をされているところ。家では上手に説明するのが難しいので、園で教えているのがすごく良い経験になったと思います。ずっと継続してやってほしいです。いのちのお話、本当にすてきな時間でした。命や性教育は、家庭でするにはなかなか難しいのと、親の方も少し気恥ずかしさもあるというか、教える機会も持てないので、保育園や学校で教えていただけるとたすかります。
	改善点	幼児期の子どもたちにとって、本物に触れることはとても大切だと思う。大きさ、重さ、手触り等、教材・教具がより分かりやすいと理解しやすくなると思う。
	更に期待する点	命の大切さ、自分の大切、友だちの大切さを伝えていくことは、小学校でも継続して伝えていきたい。今の日億で十分素晴らしいと思います。3・4・5歳さんに分かるように話すのってとても難しいと思いました。テーマも難しいのもあって今回は丁度良い内容だったと思います。
その他		子どもの発言をととても大切にされているところがいいと思う。子どもが安心して過ごせる関わり方を先生がされていた。